



第81号 2008年5月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.yamaguchi.jp/>

主な目次

ふるさと文学散歩⑭ 立原正秋	P4
ズームアップ「日比稔」(兵庫県)	P7
元気企業 萩ロイヤルインテリジェントホテル	P8
元気企業 PINA ピーニャ	P9

子どもが小さかった頃、春先にドライブしていると真っ先に鯉のぼりを見つけ歓声をあげていた。最近、カポーティの小説で激しい雨を表現するのに“鯨が空中を泳げそうなくらい”と比喻した文章にぶつかり、意表を衝かれ心に残った。水中にいるべき鯉が空に浮かび、ゆうゆうと泳いでいる姿はなぜか心惹かれ、子どもでなくても見上げてしまう。

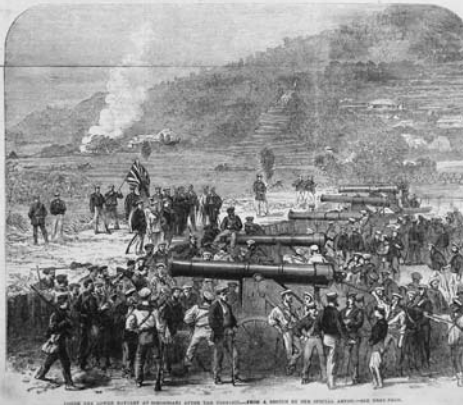
ふるさとの空を

見上げれば・・・

田村美智子さん(椿)の「未来の日本」



No. 1254, 1254-1255, SATURDAY, DECEMBER 24, 1864.



四国連合艦隊が下関の砲台を占拠したことを報道するイラストレイテッド・ロンドン・ニュース（1864年12月24日付）。

下関市立長府博物館蔵



英国の王立大砲博物館に所蔵されている長州砲。青銅製で、長さ186cm、口径8.8cm、重さ約1トン。



郡司鑄造所遺構広場（松陰神社横に平成16年完成）

6月から
萩博で
展示！

長州砲 萩に里帰り

下関戦争の英国戦利品

幕末の1864年、英・仏・蘭・米の四国連合艦隊に長州藩（萩藩）が敗れた下関戦争で、イギリス軍が戦利品として持ち帰った大砲「長州砲」が、萩に里帰りし、6月から来年2月まで、萩博物館で展示されます。長州藩を代表する鑄物師・郡司喜平治が、1844年、旧松本村（無田ヶ原）の「郡司鑄造所」で日本伝統のたたら技術を使って造ったものです。

維新の精神を風化させることなく、若い世代に継承するため

小学生作文コンクールや、中学生をイギリスへ派遣する長州ファイブジュニア、幅広い世代を対象にした維新塾などを行います。

主な記念事業

◎萩博物館特別展

当時「御一新」と称された、明治維新の栄光の影に埋もれた部分にも光をあてることで、日本の近代化とは何だったのか、明治維新を通じ現代を考える企画展。

「明治維新の光と影」▽9月15日～11月11日

「明治維新と萩」▽11月15日～平成21年1月7日

◎記念シンポジウム

□9月13日（市民館大ホール）

パネリストは松本健一さん（評論家）ほか。

◎萩・維新塾

萩・維新塾キッズ

□8月下旬 ▽小学生高学年

3泊4日のミニ松山村塾

萩・維新塾2008

□9月15日～21日 ▽一般（青年）

旺盛な精神力を持った若者を養成

萩学シニアカレッジ

□9月23日～26日 ▽シニア世代

萩の地で、かつて学んだ歴史に触れ、歴史への思いを深めます。

■問い合わせ 企画課（0838・25・3569）

萩と明治維新

●ペリー来航、日米条約

19世紀半ばの日本は、徳川幕府が築いた幕藩体制に構造的な矛盾が生じる一方、東アジアへの進出を目論む欧米列強に脅かされるなど、「内憂外患」のかつてない困難に直面していました。

このような中、1853年米国使節ペリーが浦賀に来航。黒船の圧倒的な力を前に、翌年日米和親条約の締結を余儀なくされ、激動の幕末に突入しました。

ついで58年、幕府は、朝廷の許可を得ずに、日米修好通商条約を結びました（無勅許調印問題）。

●禁門の変、下関戦争

これに對して、諸藩は、幕府の開国政策を是とするか、否とするか大きく分かれ、否とする急先鋒が長州藩だったのです。

長州藩内には、無勅許の条約を破棄すべしとの破約攘夷論を主張する勢力が台頭。長州藩は、64年京都の禁門の変に敗れて「朝敵」となり、また同年、下関海峡において、英・仏・蘭・米の四国連合艦隊と砲火を交えて大敗を喫します（下関戦争）。こうして長州藩は、国内外ともに四面楚歌の窮地に追い込まれたのです。

●幕長戦争、戊辰戦争

この状況下で長州藩は、幕府に

恭順の態度を示しながらも、来るべき戦争に備え、薩摩藩と同盟を結び西洋の新式銃砲の輸入に成功。66年幕長戦争（四境戦争）に勝利し、幕府の権威を失墜させることになりました。

68年の明治元年、薩長両藩をはじめとする官軍は、「錦の御旗」を掲げ、鳥羽・伏見戦争で幕府軍を破り、関東・東北へと攻め、一連の戊辰戦争に勝利しました。

薩長の出身者らは、明治政府を樹立し、新しい国づくりを開始します。これは日本が近代化を進め、国際社会の一員となつてゆく旅立ちでもありました。

道迫真吾（萩博物館学芸員）

明治維新140年記念事業を開催！！

ふるさと寄附(納税)制度が始まります。
ふるさと萩の発展のため、
皆様のご協力をお願いします。

ネットワーク会員の皆様へ、萩市（企画課）
からご協力のお願い文書を、5月中旬（予定）
に発送させていただきます。
萩市に寄附された場合、居住地の住民税が軽
減されます。（問）0838・25・3117



ユニクロ（土原） 看板を、建物と
同じくらいの高さに低く



ヤマダ電器（無田ヶ原） 看板を隣
りのアパートの高さと同じくらいに
低くし、外壁も原色の黄色と緑色の
シンボルカラーを少なめに



くすりの岩崎（土原）外壁をピンク
色のシンボルカラーから、市内の
ガードレールにも使われているダーク
ブラウンに



パチンコ レッツ 558（椿） ネオンの
ないパチンコ屋。外壁も茶色系の
ブロックを基調とし、建物も隣接の
民家と同じ高さに

建物のデザインや色を規制 萩の風情を守ります

萩市では、先達から受け継がれてきた、美しい自
然や歴史的町並みや風情を、萩市の宝として後世
に引き継いでいくために、全国でも先駆的な景観
を活かしたまちづくりに取り組んでいます。

萩市は、昭和47年、全国に先駆
けて市独自の歴史的景観保存条例
を制定しました。
また、文化財保護法の制定に合
わせ、昭和51年、全国で最初の伝
統的建造物群保存地区として、堀
内と平安古の2地区を、平成13年
に、浜崎地区を指定しました。
昭和54年に発足した、全国伝統
的建造物群保存地区協議会は、現
在全国71市町村が加入し、会長は
歴代の萩市長が務めています。
平成16年の景観法の制定を受け

さらに今年3月、京都市に次い
で全国2番目の屋外広告物に関す
る条例を制定。広告物は全て申請・
許可制とし、市の中心部では、窓
に貼る広告も制限したものです。
景観行政団体となった萩市では、
昨年12月に景観計画と条例を施行。
合併した旧町村地域を含む699
km²の市全体を「景観計画区域」に
指定しました。良好な景観を形成
するために、市の中心部では、建
物のデザインや色も規制するもの
です。

野村萩市長は「江戸時代の遺産
が面として残るまちを『まちじゅ
う博物館』と位置づけ、市民の宝
として残したい」と考えています。
明治維新の史跡を巡る観光から、
毛利藩政時代の町並み、景観を見
せる観光にも力を入れています。

古都保存法は京都や奈良など
10自治体を対象に周辺の土地開
発の規制などを行っています。が、
地域の歴史的建物の補修や復元
を支援する制度はほとんどあり
ませんでした。

落ち着いた町並みの
風情を守るため

歴史的景観を活かした まちづくりを進めています！

全国チェーン店も
看板や外装を萩の景観に配慮

て、萩市は平成17年3月、全国で
10番目の「景観行政団体」になり
ました。

最近、派手な外観が特徴の電器
店やドラッグストアなどの全国
チェーン店が、萩市にも出店する
ようになってきました。しかし、
市内で建設する場合は、他の地区
より、看板の高さを低く、また、
外壁を原色のシンボルカラーから
茶色系（ダークブラウン）に変え
るなど、周囲の景観に配慮した建
物になっています。

歴史まちづくりを支援

国では、歴史的な景観を活か
した町並みづくりを進める自治
体に補助する「歴史まちづくり
法案」の審議が進行中です。こ
れまで「古都保存法」で京都な
どに限ってきた支援対象を広げ
るもので、萩市をはじめ金沢市
などの指定が見込まれています。
萩市には江戸時代の町割りか
残る城跡や町屋などがあります。
こうした景観を生かした町づく
りの計画を自治体が申請し、国
が認定・補助するものです。

立原正秋と萩、長門

直 本賞作家の立原正秋は昭和47年の初夏、雑誌の取材のため「萩・長門の旅」を楽しんだ。若い編集部員同伴のくつろいだ旅だったこともあり、湯本や青海島の紀行表現はおどけたもので自身の穏やかな心底を感じさせる。

「いづくにもあれ、数日旅だちたるこそ、目さむるこころすれ。ここかしこ眺め、うまきものなど食らひ、山里の風情に心をいたむるこそおかしけれ。」といった具合に。

しかし萩焼の深川窯の祖、坂倉新兵衛窯を訪れた際の記述はさうとして行間に滲むものがある。

「この人は坂倉家の十四代にあたるが、初代は、毛利輝元の時に朝鮮からきた李勺光で、いわゆる深川窯の祖である。松本窯の祖は李勺光の弟の李敬で、(略)ここも発祥は朝鮮であった。茶器としての萩焼は古く、使いこなした萩焼のやわらかさはちよつと類がな

い。窯を訪ねていつも思うことだが、焼物は土と水だけのきわめて素朴な材料で、焼き方如何によつてどうにでも変わる、という不思議な世界である。殊に萩焼は、焼き上げてから使うにつれ、さまざまに色が変わってくるから面白い。」(略)「萩焼はその殆どが白濁釉彩で、釉調から御本手、鬼萩手、玉子手の三つにわけられるが、こんど私は萩ではじめてそれらすべての焼物に出合うことが出来た。萩焼にはどうしても民芸品になりきれない品のよさがある。」と。

過 日春日の降り注ぐ爽やかな昼下がり、長門市深川の三之瀬川に沿った陶窯の里を訪れた。川底の小石や魚影が透けて見える三之瀬川の清流の両側に5つの窯が開かれている。

坂倉新兵衛窯は川に沿った道路と山裾との空間を巧みに造形して工房とし、以来350年間、季節の移ろいに包まれた静かな里で萩

焼の歴史を刻んでいる。

当代坂倉新兵衛氏にお目にかかった。

「立原正秋さんがお見えになった事は聞いています。私は大学の院生で東京にいましたからお目にかかつてはいませんが、父の話ですととてもご熱心だったというこゝとです」と今東光氏の来訪などを交え、にこやかに応対してくださる。当代は東京芸術大学で彫刻を学び大学院で陶芸を専攻したあと藤本能道、田村耕一に師事して修行を積んだそう。昭和53年、29歳のとき父の後を継いで15代を襲名。これまでの伝統技法を守りつつ、「象嵌」という加飾技法を取り入れた独自の作風を創り上げている。

立 原は陶芸の造詣が深く随筆集「雪舞」にも「手元にくつかの萩、唐津、伊万里などがあるが、私がいつも還っていくのは、李朝白磁であり高麗青磁であ

る。この焼物からにじみ出る無作為な美しさは他に類がない。(略)萩も唐津も渡来した朝鮮人の陶工によつて創始されたが、風土の違いは如何ともしがたかったのだらう。」

「李朝白磁、高麗青磁、高麗茶碗を目の前に並べて眺めていると、その鈍い艶の向こうにある淋しさがみえてくる。古い唐津や萩にも同じものがあるが、しかし質は違っている。」

立原正秋は大正15年、韓国で生まれた。両親ともに日韓の混血だったことから幼少期に差別といじめを受ける。父は李朝末期の貴族の後裔だというが、立原が7歳の時に自殺し、やがて母親は再婚して立原は母方の親戚を転々としてせられた。この境遇は青年期の立原の心に深い傷を残し、外面の粗暴と内面の屈折はやがて小説の世に進化し「イエスとユダ」など人間の心の壁に迫る重い作品を多く発表した。昭和40年に「白い罨

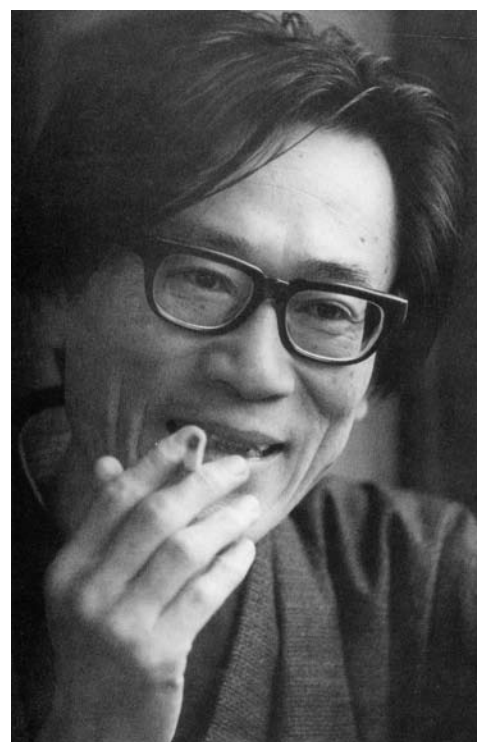
栗」で直木賞を受けてからようやく心の解放を得、活動の幅を広げていったが、韓国への想いは格別のようなだ。

旅 は萩へと移る。武家屋敷の朽ちゆく土塀にのぞく黄金色の夏蜜柑の実を通して、維新後の没落士族の有り様に想いを馳せる。

「歴史とはなにかをもつとも簡単に掴むことができるのが、この夏蜜柑であった。つまり、社会学の裏付けがなくとも、夏蜜柑の幹の太さが萩の歴史を教えてくれる」と。

立原と同じ感性で「夏蜜柑と萩」を観察し続けている一人に清水満幸がいる。

清水は萩博物館の学芸員で、「萩、夏みかん物語」と題した展示で研究成果を披露している。(萩博物館、6月29日まで)彼は「萩の場合、夏みかんは没落士族の物語というだけでなく、萩の経済史



1926 ~ 1980



*You are the Light of the world.
You are the salt of the earth.*

県内唯一の私立小学校

萩光塩学院小学校 休校

3月16日、萩光塩学院小学校

で、最後の6年生7人の卒業式と小学校の休校式が、卒業生など約200人が見守る中行われました。

光塩小学校は、昭和30年に設立されて以来53年間、1122人の卒業生を輩出し、山口県内唯一の私立小学校として個性的な教育を育んできました。

出席した方からは「小学校で過ごした日々が、私の大切な思い出です」と、光塩ファミリーを懐かしむ声が聞かれました。



「世の光 地の塩」

記念誌発行

萩光塩学院の軌跡を記した記念誌が作られ、式の参加者に配られました。

萩光塩学院は、小学校は休校しましたが、幼稚園や中学校、高校は続いており、4月からも園児や生徒が元気に制服姿で通っています。

A4版108ページのフルカラー。校歌や学校の沿革、職員からのメッセージ、1期から48期までの卒業写真と各期代表の「光塩小学校への思い」が寄せられています。また、遠足や学習発表会、授業風景などの写真もふんだんで、懐かしい当時まで思い出させてくれます。



花束を手にした楊井さんの周りには、人の輪が

光塩ファミリーのシンボル

楊井寿さん今年100歳

楊井寿さんは、明治41年、萩市椿の大屋生まれで99歳。今年秋には、百歳を迎えられます。

親の勧めで教師を志して、萩高等女学校から師範学校に進学。教師となって明倫小学校など勤務し、椿東小学校で退職しましたが、「いつまでも子どもたちと接していきたい」との気持ちで光塩学院に再就職。数多くの子どもたちの成長を見続けました。

「子どもたちの可能性を大切にし、人間性豊かに育てることに努めてきました。それが教師として私の誇りです」

そんな楊井さんを慕って、教え子から手紙や年賀状などが数多く届きます。「有り難いこと。学校を離れた今でも教え子たちから元気をもらっています」
光塩ファミリーのシンボルとしていつまでもお元気です。

でもあり、更に言えば小幡高政という偉人伝でもあるのです。
おばたかまさ

小幡が松陰先生の刑死に立ち会った萩藩唯一の士であったことや、それが彼の偉業の心魂だったことなどは案外知られていませんね」と話してくれた。

立 原は萩の旅を総括する。

「いろいろと城下町を歩いてきたが、萩は城下町としてもいいかと思う。この町の土塀や石垣の美しさはそのまま絵になるかたちであつた。ながい土塀に沿って歩きながら、人に行きあわなかったときがあつた。風が立ち浪がさわぎ、昼の道に薄い陽がさしており、このとき私の裡ではしばらく時間がとまっていたらよかった。問田益田旧宅のながい土塀に沿って歩いていったときである。私



昭和47年 角川書店
「萩・長門の旅」所収

の考えによれば、土塀はかなり優美な世界である。建築家は土塀の構成美をあげるだろうが、土塀はやはり風土とそこに棲む人間の精神とが調和したものだだろう。土塀には均衡が保たれている。私の裡で時間がとまったのはそのせいだった。」

立 原が萩を旅してから36年、萩の町は今も当時と変わらぬ風情を見せている。堀内の土塀に沿った通りは今も時折人影のないう時がある。そんな時、自分が時間と空間の交差点に佇んでいるのを感じる。しかしやがて自分の存在そのものを認識し、湧き出づる清新なエネルギーに満たされていくのを感じる。萩の町はそういった町なのかもしれない。

(高井 誠 エッセイスト 日本ペンクラブ会員)

萩の真フグ

全国番組にデビュー

NHK
産地発！
たべもの
一直線



▶前列中央が中村英夫さん

食通に人気の食材番組「産地発！たべもの一直線」（NHK総合TV・4月13日全国放送、BS2とNHK総合で再放送）で、萩の真ふぐが35分枠で紹介されました。

漁業者を代表してスタジオ入りされたのは、萩市越ヶ浜・中傳丸の中村英夫さん。この道40年のベテランふぐ漁師です。

スタジオには真ふぐの刺身、唐揚げなどが用意されたほか、ふぐ処理師・河村光昭さん（萩市越ヶ浜在住）も、珍味真ふぐの白子茶漬けを試食提供しました。コメンテーターの永島敏行さん（俳優、大桃美代子さん（女優）からは、「とっても美味しい!!」と大絶賛。

「これまであまり知られていなかったフグですが、味は折り紙付き。真ふぐ目当てに萩に多くの観光客が来て頂けるようにしていきたい」、中村さんの言葉で番組が締めくくられました。

なお、番組のレビューは、同番組ホームページ <http://www.nhk.or.jp/tabemono/> で閲覧できます。

★プレゼント 萩の魚ブランド化推進協議会から、「萩の真ふぐ」のタタキスライス（40g皿を2枚）、薫製スライス（75g皿を1枚）のセットを3名様にプレゼントします。詳しくは15ページ。

萩の話題で創作落語



5月29日(木)19:45放送 NHK BS2テレビ

4月24日、萩市民館で「三枝一座がやってきた！」の公開録画がありました。座長の落語家の桂三枝さんやタレントの相田翔子さんら、笑いの一座が、萩の話題（長州ファイブ、竹とんぼ、夏みかん）を紹介しながら、三枝師匠がふるさと落語を創作、披露する番組。

ステージでは、明倫小学校2年生が松陰先生のことを朗唱したり、みんなで竹とんぼを飛ばしたりと大賑わい。さて、三枝師匠が落語のネタに使った萩の話題は、何だったのでしょうか…。番組をお楽しみに。



△「ダイダイは代々続く縁起物」と光國良子さん

「着物ウィークin萩」
全国ふるさと
イベント大賞

奨励賞

城下町風情が残るお成り道や、日本の道百選に選ばれている菊屋横丁など、全国でも屈指の歴史的な町並みを舞台に、和の伝統文化である「着物」を組み合わせる全国にPRするイベントで、昨年が2回目。

萩の歴史ある町並みの美しさを多くの方に再認識してもらい、萩の地域ブランドとして全国にPRするため、町並みを舞台として和の伝統文化である「着物」の人々が集う空間の演出を行い、着物が似合うまち萩の浸透が進んでいます。

今年は
9/20~28



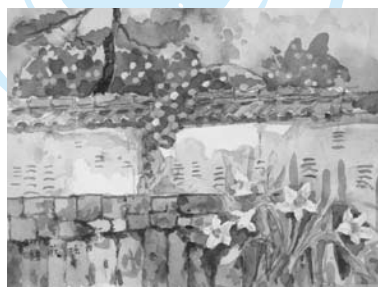
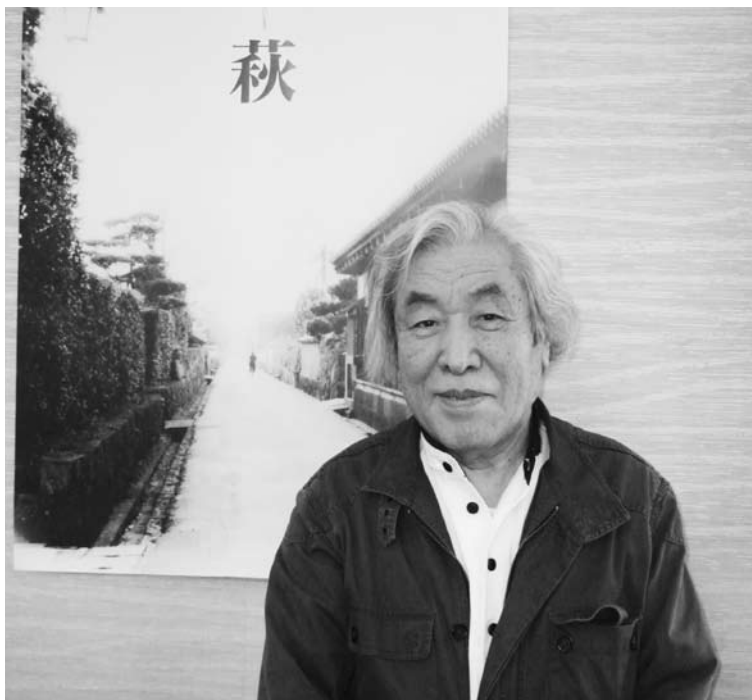
従来のような「観光資源を見せる」宣伝ではなく、そこを舞台に観光客や住民が集い、ともに魅力を感じ合うことができる点が評価されました。

萩を舞台にCM撮影
7月頃に首都圏で放映予定
JR西日本デイスカバーウエストのCM撮影が4月下旬行われ、人気若手女優が萩を訪れました。7月頃に首都圏で放送予定で、テレビなどで、平安古鍵曲など萩の風情が全国でご覧いただけます。

日比稔

(ひびみのる)さん

(兵庫県伊丹市在住 75歳)



堀内



菊ヶ浜

※以上2点は、16ページに
カラーで掲載



忍野富士

萩の思い出

「故郷は遠くに在りて思うもの……」と詠った有名な詩句が思い出されるが、故郷の山水・指月の山や、菊ヶ浜の景色は脳裏に深く焼きついていて、もう長いこと萩に帰ってないな、と萩の風物詩がテレビで写ったりすると、郷愁に誘われます。

青春のまつただ中を過ごした、萩の風景は美しく、古い歴史の伝統美を兼ね備えた素晴らしい町(街)だ。だどつくづく思えてなりません。幾何十年も離れて都会の雑踏の中で暮らす私には、素朴で閑静な美しさは、忘れ難い宝物です。若い頃に遊んだ、山、川、海、白い砂浜に、汐風、どれも私の心を和ませ癒してくれます。

そんな環境から芽生えたのでしょうか？子供の頃から絵を描くことが好きで中学、高校と進むにつれて美術部の活動が多くなり、半世紀を経た今も、絵の好きな人

の集まりの中で楽しみながら描き続けています。人とのふれ合いの中で、美しさに感動し、それを絵にする喜びは何物にも変えられない快感です。

で一番美しきもの」を母の慈愛だと、母が娘に乳をふくませる絵を描き続けました。目に見えない美しさを追い、むずかしいグレイ色を使いこなして、品位の高い絵の完成を目ざした先生の生き様に敬服を致します。

今頃は高齢者の方々男も女も絵を描いてみたいという人が増え、地域の公民館センターで、水彩画教室を指導していますが、うまく描けた時の生徒の目の輝きと喜びの表情が私の生きがいの源です。

私も今年は「輪廻転生」というテーマで大作に挑戦しました。海の本船が一生の務めを終えて、森に帰りつき、ぼろぼろになつて、その土に還える様を、宇宙の法則の一環で絵にしたものです。心の世界の中で彷徨い、目に見えない美しさの探求に挑戦です。こうして「自分らしい絵が描けたらいいな！」と夢を追いつけて行けたらと思っています。

終わりに萩の古い歴史と伝統の美に乾杯。古い瓦の土壁と夏みかんの風景が好きです。白い壁もきれいですが、土壁がいつまでも見られる萩を守ってください。

そんな環境から芽生えたのでしょうか？子供の頃から絵を描くことが好きで中学、高校と進むにつれて美術部の活動が多くなり、半世紀を経た今も、絵の好きな人

の集まりの中で楽しみながら描き続けています。人とのふれ合いの中で、美しさに感動し、それを絵にする喜びは何物にも変えられない快感です。

神戸出身の天才画家、小磯良平にも影響を受け、今でもよく神戸美術館を訪ねます。彼は「この世

プロフィール

サラリーマン時代は、日曜画家として、定年後は本格的に絵を勉強して阪神間で個展を開催し、地域社会で水彩画講師として活動している。「みのるギャラリーホームページ http://www.geocities.jp/minoru_gallery/」で約80点公開中！

昭和26年 萩高卒

昭和32年 関西大学(法)卒



萩 ロイヤル インテリジェントホテル



田村充正社長

- 終日フリー
ドリンクサービス
(コーヒー・
ウーロン茶等)
- サービス朝食付
(萩の味をお楽しみ下さい)
- インターネット接続はブロー
ドバンド対応 (各部屋設置)



大浴場・露天風呂

- ゆず湯
 - 夏みかんの湯
 - 備長炭の湯
- ※季節により変更します

天照石・乙女石
岩盤浴
韓国黄土セラミック
足サウナ併設
有料



5年前から休業中であつたJR東萩駅前の「萩ロイヤルホテル」が、4月25日、高品質ながら低価格のビジネスホテル「萩ロイヤルインテリジェントホテル」として生まれ変わりました。

客室数は116室と規模も大きく本格的なシティホテル並みでありながら、宿泊料金はシングル利用(税込)で5,900円からと、とてもリーズナブル。しかも萩らしい朝食(わかめむすびと味噌汁)もセットされています。

全室高速インターネット無料接続が可能で、パソコンのレンタル(有料)にも対応しています。疲れた身体を癒す大浴場は、季節に合わせて夏みかん風呂、ゆず風呂、備長炭風呂などの趣向が凝らされ、さらに露天風呂・サウナ・岩盤浴の施設も完備。

ビジネスホテルの概念を越えたアメニティの充実ぶり、ビジネスユースだけでなく、シングル志向の強い昨今、イベントや会議時の宿泊施設としても人気を集めそうです。

さらに、地元漁港直送の魚貝類など新鮮な萩の食材を使用した和食処「だいにんぐ まめた」をはじめ、焼き鳥「博多一番」、カラオケBOX、ゲームセンターなど、食事処・アミューズメント施設も充実、ちよつとした宴会も可能となっています。

旧の「萩ロイヤルホテル」が休業後、ともすれば寂れたイメージのあつた東萩駅前に再び活気が戻ると期待が集まっています。

運営会社である萩ロイヤルインテリジェントホテル株式会社の田村充正社長(総合建設業・協和建

設工業(株)代表取締役社長からは、「縁あつて、建設業という異業種から新規事業としてホテル経営に取り組むことと致しました。B & B(ベッド&朝食)のパジャマ型ホテル(宿泊に特化した高効率・低価格ホテル)として運営していきます。

グループの企業理念「故郷が大好きです」を基に、萩らしい高付加価値をプラスして、存在感のあるホテルとしていきたい」。



**萩 ロイヤル
インテリジェントホテル**

無料駐車場 140 台完備

〒758-0011
萩市椿東3000番地の5
TEL 0838・21・4589
FAX 0838・21・4488
URL <http://www.hrih.jp>
E-Mail info@hrih.jp

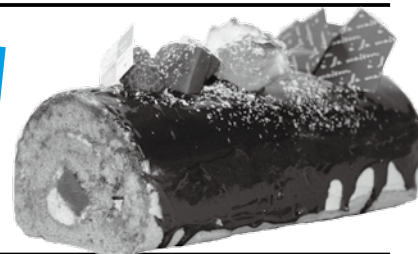
■宿泊料金

宿泊プラン・部屋タイプ	部屋料金	1人当りに換算
シングル(定員1人)	5,900円	5,900円
シングルカップルプラン (2人仕様)	7,400円	3,700円
シングル家族プラン (2人仕様)	7,400円	3,700円
ダブルデラックス (定員2人)	8,000円	4,000円
ツイン(定員2人)	9,800円	4,900円
トリプル(定員3人)	14,200円	4,733円
クルーズ(定員6人)	21,000円	3,000円
バリアフリールーム (定員2人)	9,800円	4,900円
バリアフリールーム (定員1人)	5,900円	5,900円

シリーズ⑧ 萩の元気企業探訪

萩市の
ケーキ屋 **PINA**

インターネット
ショッピングで
**全国
トップ!**



生チョコ
ロール

夢のような口どけ
ふわふわ食感の生チョコ
1,890 円



これからもう1位をとり続けて
いけるよう、がんばります。

オーナーシェフの
岩田憲一さん

★PINAの生チョコロールケーキは、お店からの発送はしません。ご希望の方は、インターネットの「ヤフーショッピング」か「楽天市場」でご注文ください。

インターネットショップ「亀のすけ」の商品として販売されています。

○ヤフー (<http://www.yahoo.co.jp/>)

トップページ左側「ヤフーサービス」の中「ショッピング」をクリック。画面の上側に出る検索機能に「生チョコロールケーキ」を入力し、検索（下図）。

○楽天市場 (<http://www.rakuten.co.jp/>)

トップページに出る検索機能に「生チョコロールケーキ」を入力し検索。

生チョコロールケーキ

食品 ▼

検索



PINA (ピーニャ)
萩市土原 438 (0838・26・4066)

萩市のケーキ屋「PINA」(ピーニャ)の生チョコロールケーキがインターネットショッピングで週間売上全国1位になりました。

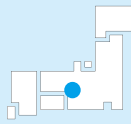
1位になったのは、昨年5月の母の日に「ヤフー」ネットショッピングのスイーツチョコレート部門の週間売上ランキング、おススメランキング。そして、今年3月のホワイトデーに、「楽天市場」ネットショッピングロールケーキ部門(チョコレートケーキ)の今週のランキングでも1位になりました。

「PINA」は、99年に萩市土原のアトラス萩店近くにオープンしました。ショートケーキやシュークリームはもちろん、イチゴのロールケーキや、抹茶のロールケーキなど、季節の素材を使ったロールケーキが特長のお店です。

今回の1位獲得を知って、市内外からロールケーキを買いに来るお客さんが増えたとか。今年の母の日には、すでに予約が3000個も入っているそうです。

「チョコロール好きにはたまらない一品。」

1位を獲得した今年3月の1か月の注文数は34000個、過去には最高で1か月に5000個も注文が入ったことがあるそうです。



大阪指月会 4月13日 大阪弥生会館（大阪市北区）

今回で63回目の同窓会、平成13年からの会長・中山光夫さん（4期）に代わり、来年度から村木一夫さん（7期）が新会長に。ブームアップ（7ページ）で紹介の日比稔さん（3期）の水彩画のオークションで盛り上がりしました。

萩高校大阪指月会



中山会長（左）、村木次期会長（右）



日本外交の「エース」 ふるさとで時局講演会 兼原信克さん

阿武町奈古出身で、現在、外務省総合外交政策局総務課長として活躍されている兼原信克さん（萩高昭和52年卒、本誌1月号で紹介）の講演会が、3月21日萩本陣で開催されました。日本外交協会萩支部が主催。演題は「日本外交の諸問題」。

兼原さんは総理大臣の外遊の際には必ず同行する日本外交のエース的存在。アメリカ、ロシア、中国、韓国、北朝鮮、オーストラリアとの関係を中心に話し、また吉田松陰先生の「富国強兵を持つて王道を行く」という精神のもと日本国のお役に立ちたいとも話しました。講演には、阿武町から同級生、町長、町議会議員など約40人、萩市から野村市長をはじめ約110人が駆けつけました。兼原さんはふるさと奈古の印象を「人も良いし、こんな良い町はない」と話していました。



一面の緑の芝生が広がる中央公園
写真奥は現在の萩図書館と市民館

3月に萩中央公園（江向、旧市民球場跡地）に植樹されたばかりの長州緋桜が、4月に早くも花を咲かせました。これは昨年10月に萩で「国際ロータリークラブ第2710地区大会」が開催されたことを記念して、今年3月に記念植樹したものです。

萩中央公園は現在工事中で、大芝生広場や駐車場は来年春までに、隣接地の新図書館や萩市初の児童館は平成23年春の完成を目指しています。



4月5日、東京新宿御苑で、東京須佐会の「2008 観桜会」

萩中央公園

初咲き

長州緋桜

東京須佐会

新宿御苑で観桜会

めーるぼっくす

会員からのお便り

○岡村秀三郎（埼玉県川口市）

萩高を昭和38年に卒業。3年前に長年勤めた会社を定年退職。年に1〜2回は帰省しています。今年には孫たちを連れて昔の住吉まつりの花火と菊ヶ浜の海水浴場で遊ぶのを楽しみにしています。

○坂本薫（愛知県安城市）

80号（3月号）の香雪の会の記事、NHKの送信所が藤田伝三郎の庭園だったと初めて知りました。たしか裏の方に石碑があったような気がしますが？子どもの時に夏休みラジオ体操をしていた50年前の記憶がなつかしくよみがえりました。

○吉田靖（福岡県福岡市）

毎回「萩ネットワーク」楽しみに見えています。故郷の情報を知らぬのに何よりです。

観光客150万人を確保してほしいです。今九州では鹿児島ブーム湧いているようです。何といつても「大河ドラマ」です！ここ5〜6年以内に実現をめざして！NHKヘトライ・・・。

○大賀進（神奈川県川崎市）

3月号の丸吉運輸機工の吉谷さんの掲載、萩出身者が全国で頑張っている良いメッセージとなりました。また、後輩の皆様方に、裸一貫でも努力することによって成功する良い材料になればと思っております。

#

かるかん



「小菊の館」代表

中野 逸子 さん

(阿武町福田下在住 61 歳)

小菊の栽培で8ヶタ農業

小菊栽培農家を営むかたわら、フラワーアレンジメントを楽しむ「小菊の館」の運営、農事組合法人福の里女性部会長として直売所の経営など、地域振興に幅広く活躍される中野逸子さん。

本業は小菊の栽培、一生懸命農業に取り組み、いわゆる8ヶタ農業（収入1000万円超）を実践してきました。フラワーアレンジメント体験施設「小菊の館」を開設したのは平成15年の6月です。長年作ってきた小菊、丁寧に着ててもいくらかは二級品が出てき

農産物直売所も順調

ます。その二級品を何とか有効活用できないものかと考えたのが小菊を使ったフラワーアレンジメント体験です。県内はもちろん、遠方からもお客様にお越しいただき、小菊栽培のほ場視察の方も含めると毎年250〜300名を受け入れさせて頂いています。

一方、開業2年目を迎えた農産物直売所の運営についても、女性部員の仲間たちと楽しくやっています。度々お越しになるリピーターのお客様も増え、土日祝の限定営業ですが、業績はますますです。春夏秋冬のバラエティに富んだ手造りの加工品開発に取り組みでいきたいと思っています。

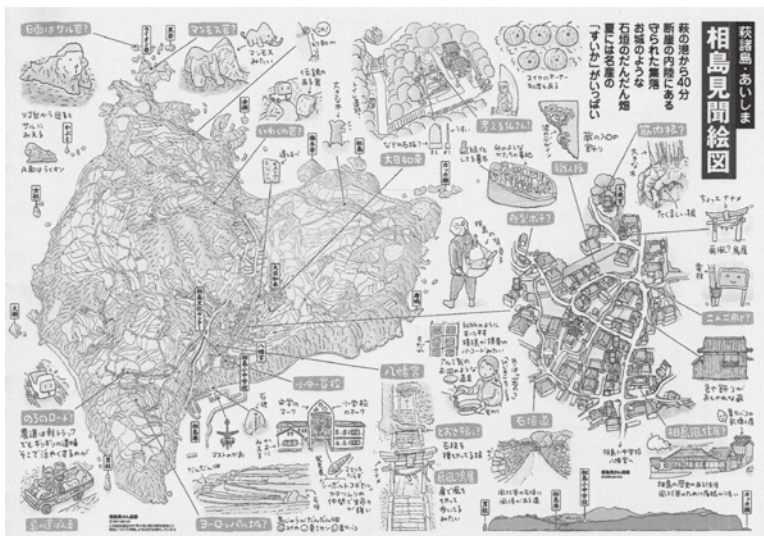
福賀地区では、現在5つの集落が法人を組織して頑張っています。これを福賀地域全体で運営することが出来たら、まさに地域一丸となると夢見ています。

この地域でないとできないことを少しずつでも形にしていけたらと思っています。

■プロフィール 阿武町福賀在住 昭和22年津和野町生まれ 山口県農家生活改善士・農事組合法人福の里女性部会長など役職多数。全国女性会議での講演をはじめ、講演も多数。

萩諸島（見島・相島・大島）の知られざる魅力をイラストマップで！

国土交通省の平成19年度事業で、「萩諸島におけるイベントとの協調による地域活性化協議会」が昨年6月に組織され、萩諸島（見島・相島・大島）の地域興しについて協議や現地視察を重ねてきました。全国4か所の離島地域が今回事業の対象で、萩諸島はそのひとつです。



座長の加藤庸二さん

座長には、全国の離島振興に深い関わりをもつてこられたフォトグラファーの加藤庸二氏、活発な議論の末に、「とにかく島に一人でも多くのビジターを迎えたい、そのためにはやはり情報発信が重要」との結論に。

それぞれの島が持つ、これまで紹介し尽されてきた名所旧跡の類ではなく、島の人々が古くから受け継いできた生活様式や道具・祭礼・伝承など民俗学的な事象をピックアップし、それらをPRしていくというイラストマップを作成。離島作品の多いイラストレーター日野唯史さんを起用。

マップの完成予定は5月末の予定です。

■問い合わせ

〒758-1855 萩市商工課 (0838-253108)

- | | |
|----------------------|-------|
| ① 萩の椿 | 600 円 |
| ② 高杉晋作 100 問 100 答 | 500 円 |
| ③ 萩開府 毛利輝元の決断 | 600 円 |
| ④ 萩まちじゅう博物館 | 600 円 |
| ⑤ 松陰先生のことば | 500 円 |
| ⑥ 密航留学生「長州ファイブ」を追って | 600 円 |
| ⑦ 萩と日露戦争 | 500 円 |
| ⑧ 萩の巨樹・古木 | 600 円 |
| ⑨ 吉田松陰と現代 | 600 円 |
| ⑩ 萩沖の魚たち（春・夏編） | 600 円 |
| ⑪ 萩の史碑 | 500 円 |
| ⑫ 山田顕義 一法治国国家への歩み | 600 円 |
| ⑬ 川柳中興の祖 井上剣花坊 | 600 円 |
| ⑭ 高島北海-HOKKA! 萩とナンシー | 600 円 |
| ⑮ 桂小五郎 | 500 円 |
| ⑯ 萩沖の魚たち（秋・冬編） | 600 円 |

■購入申し込み・問い合わせ

萩ものがたり編集部
(0838・25・3233、FAX 0838・26・5458)
story@city.hagi.yamaguchi.jp

萩

ものがたり

ブックレットシリーズ
萩ものがたり
2008年4月新刊

⑰「若き日の伊藤博文」

一坂太郎(萩市特別学芸員)

初代内閣総理大臣を務め、明治を代表する政治家として知られる伊藤博文。そのスタート地点は開港間もない神戸の地だった。

運と才能に恵まれ、時代の寵児となった熱血漢の若き日々を描く。来年(平成21年)は伊藤博文没後100年に当たる。



A 5 版 / 56 ページ
定価 500 円

⑱ 旅する民俗学者

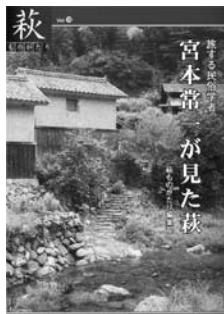
「宮本常一が見た萩」

中澤さかな

(萩ものがたり編集部)

生涯のうち約4000日を旅に過ごし、「歩く巨人」とも称された民俗学の巨星・宮本常一。昭和35年より民俗調査のために宮本

は萩を訪れ、庶民の生活の様子を2000枚余の写真に収めている。その膨大な写真の中から、萩地域の写真のほか、調査対象地となった萩沖見島、川上地域、福栄地域の写真を紹介。



A 5 版 / 64 ページ
定価 600 円

萩博物館だより

(0838・25・6447)

萩・夏みかん物語

初夏の萩を10倍楽しむ

6月29日(日)まで

明治9年(1876)、小幡高政により殖産興業として始まり、昭和40年代まで萩の経済を支えました。

夏みかんが武家屋敷の土塀の景観を守り、結果として萩観光のシンボルとなりました。



出荷ラベル



▽開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
▽年中無休

▽観覧料 大人500円、高校・大学生300円、小中学生100円



選果(上)と橙籠(下)1950年代、角川政治氏撮影

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

(0838・24・2400)

北斎

シーボルトの見た日本

5月18日(日)まで

文政9年(1826)に、シーボルトらが葛飾北斎から受け取った肉筆風俗画40点が、オランダとフランスから里帰り。

代表作「富嶽三十六景」や

「北斎漫画」のほか、版画、版本、肉筆画など多様な作品200点を展示します。

▽会期中無休

仏教美術の黎明

中国山東省石仏展

5月27日(火)～7月13日(日)

山口県と山東省の友好協定締結25周年を記念して開催。

わが国の飛鳥・白鳳時代の仏像にも通じる、おだやかで神秘的な魅力をもった山東省出土の石仏を総合的に紹介します。

日本初公開の作品を含む77件の石仏を展示します。

▽休館日 月曜日

▽入館料 一般1000円、学生800円

和風展示室

萩市の陶芸家金子司(38歳、写真右)による展示「種種」。

10月26日(日)までの展示です。

金子司 21歳から城山窯に勤務、35歳で独立し、三見畦田に開窯。



植物の茎のような陶磁器約1500本

情報アラカルト

北陸地区

■第39回日展

吉賀将夫が日展評議員として出展します。

5月18日(日)まで

石川県金沢市広坂1・2・1金沢21世紀美術館

(076・220・2800)

関東地区

■発掘された映画たち2008

5月15日(木)まで、5月23日(金)6月1日(日)

○「政友会総裁 田中義一氏演説」

立憲政友会の総裁で、昭和24年に第26代内閣総理大臣だった田中義一の政策演説を収録した作品。萩博物館所蔵のフィルムで、現存最古のトーキーフィルムです。

5月3日(土・祝)午後1時

5月28日(水)午後7時

東京都中央区京橋3・7・6 東京国立近代美術館フィルムセンター

(JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分)

(03・5777・8600)

■日本工芸会正会員展陶芸部会展

岡田裕の作品が展示されます。

5月27日(火)6月2日(月)

東京都中央区 日本橋三越本店

(03・3241・3311)

■小田光治作陶展

6月6日(金)16日(月) 千葉市中央区中央3・4・10

ギャラリー呂久呂

(043・224・5251)

■野坂康起展

7月1日(火)7日(月)

東京都中央区 日本橋三越本店

(03・3241・3311)

■水津和之展

7月2日(水)8日(火)

東京都中央区 松屋銀座店

(03・3567・1211)

■内村幹雄作陶展

7月2日(水)7日(月)

山梨県甲府市丸の内1・3・3

山交百貨店

(055・237・0111)

■萩ガラス工房展示会

萩ガラス工房(有)の製品が展示されます。

7月24日(木)8月23日(土)

東京都港区北青山2・7・15

A246ギャラリー

(03・5775・5691)

東海地区

■東海指月会

東海地区の萩高同窓会。

6月15日(日) 正午

愛知県名古屋市中村区 名古屋マリオットアソシアホテル51F

(03・3241・3311)

(052・584・1111)

■下田黒船祭り

萩市の姉妹都市下田市で開催されます。パレードや日米下田条約調印の再現などが行われます。

5月16日(金)18日(日)

静岡県下田市街

問い合わせ 下田市観光交流課

(0558・22・3913)

■四国・瀬戸内の物産と観光展

萩から夏みかん加工品等が販売されます。

6月4日(水)9日(月)

愛知県名古屋市中区 松坂屋名古屋店

(052・251・1111)

関西地区

■たちばな会・からたち会合同関西支部総会

関西地区の萩工業・萩商業高の合同同窓会。

6月14日(土) 午後1時

大阪市北区芝田2・4・53

大阪弥生会館

(06・6373・1841)

■関西山峡(やまなみ)会

旧旭村・川上村の同郷会。

6月29日(日) 午前11時

大阪府中央区道頓堀2・3・28

中国新名菜「敦煌」

(06・6211・7796)

■萩ガラス展

萩ガラス工房(有)の製品が展示されます。

5月30日(金)7月13日(日)

(06・6211・7796)

大阪市中央区 高島屋大阪店

(06・6631・1101)

京都市下京区 高島屋京都店

(075・221・8811)

中国地区

■広島指月会

広島地区の萩高同窓会。

6月14日(土) 午後6時

広島市南区 ホテルグランヴィア

広島 (082・262・1111)

■陶志会展

兼田知明の作品が展示されます。

6月1日(日)まで

岡山県倉敷市中央1・4・7

加計美術館

(086・427・7530)

■おいでませ山口館(広島)

○開館5周年フェア

初日の5月22日(木)、広島バスセンター前で、萩市観光課が甘

夏を無料で配布します。

5月22日(木)27日(火)

広島市中区紙屋町2・2・2

おいでませ山口館(広島)

(082・504・7001)

■山口伝統工芸展広島展

岡田裕、野坂康起、波多野善蔵

らの作品が展示されます。

7月22日(火)28日(月)

広島市中区 広島そごう

(082・225・2111)

山口県関係

■たちばな会山口支部

韓国・慶尚南道

2008 茶碗招待展

山口県と姉妹提携を結んでいる慶尚南道で、陶芸家 野坂康起、岡田裕ほか20人の作品が展示されます。

6月20日(金)27日(金)

韓国 慶尚南道金海市 金海文

化の殿堂

問い合わせ 萩市商工課

(0838・25・3108)

山口地区の萩商業高同窓会。

5月23日(金) 午後6時30分

山口市湯田温泉 ホテルかめ福

(083・922・7000)

■和のしつらえ

中村真一の作品が展示されます。

5月11日(日)まで

長門市仙崎1151 ギャラリー

龍瑞亭(0837・26・0855)

■山口伝統工芸展

岡田裕、野坂康起、波多野善蔵

らの作品が展示されます。

5月30日(金)6月8日(日)

山口市 山口県立美術館

(083・925・7788)

6月10日(火)16日(月)

下関市竹崎町4・4・10 下関大

丸 (083・232・1111)

九州地区

■西部伝統工芸展

兼田知明が奨励賞を受賞。受賞

作品「白萩黒彩鉢」が展示されます。

5月27日(火) 6月1日(日)

福岡市中央区 福岡三越

(092・724・3111)

6月5日(木) 10日(火)

大分市府内町2・1・4 トキハ

本店 (097・538・1111)

6月18日(水) 24日(火)

熊本市手取町6・1 鶴屋百貨店

(096・356・2111)

■三輪和彦展

7月17日(木) 23日(水)

大分市府内町2・1・4 トキハ

本店 (097・538・1111)

萩市関係

■萩工業からたち会総会

萩工業高同窓会本部の総会。

5月10日(土) 午後6時30分

萩商工高校体育館

(0838・22・0034)

■傳宿天十平の企画展

○高江雅人 竹の仕事展

5月17日(土) 27日(火)

○吉川千香子作品展

6月14日(土) 23日(月)

萩市南古萩町33・5

傳宿 天十平

(0838・26・6474)

■ギャラリー草莽の企画展

○アニーさんの絵画展

オランダ出身のALTAアニーさんの作品が展示されます。

6月3日(火) 8日(日)

萩市土原

長屋門珈琲内ギャラリー

(0838・26・2933)

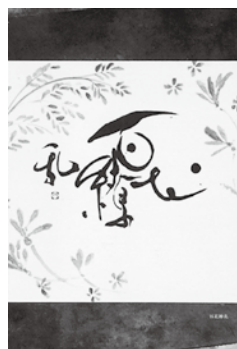
■西端峰苑書作展「花のあるとき」

大阪府在住、萩高18期の西端順子さん(旧姓岡村)の書作展です。

5月10日(土) 25日(日)

萩市南片河町62 庭園カフェ畔亭

(0838・22・1755)



百花繚乱

■萩・韓国現代陶芸交流展

萩陶芸家協会の会員約50人と、韓国で活躍する陶芸家約40人による陶芸交流展です。

6月28日(土) 7月21日(月・祝)

萩市平安古 田田中別邸

萩市呉服町 旧久保田家住宅(菊)

屋敷住宅の向かい

問い合わせ 萩市商工課

(0838・25・3108)

テレビ・ラジオ情報

■日本テレビ「遠くへ行きたい」

俳優の池田万作(母は宮本信子)が、浜崎や見島を紹介します。

放送予定日 6月1日(日) 午前

7時30分〜8時

放送局 全国日本テレビ系

CM「トヨタカラー山口」

萩市の陶芸家 松尾優子さんが

登場します。

放送予定 5月〜7月(山口県内)

■NHKBS2テレビ

「三枝一座がやってきた!」

4月24日に萩市民館で公開録画

されました。

放送予定日 5月29日(木) 午後

7時45分〜8時29分

放送局 NHK衛星第2テレビ

◆萩市ホームページに、タイム

リーなテレビ情報を掲載していま

す。トップページ左側「コンテン

ツ」内の「テレビ放映のお知らせ」

をご覧ください。

出版情報

■季刊オピニオン雑誌「日本主義」

2008春号

昨年の松下村塾開塾150周年

が特集され、野村萩市長が出席し

た座談会「現代の教育が松下村塾

から学ぶもの」を掲載。

208ページ

定価 1050円

発行 株式会社白陽社(メール

isin@hakuyousha.jp)

■「幕末・英傑たちのヒーロー

―靖国前史― 一坂太郎

幕末、松陰も龍馬も、そして新

撰組もヒーロー視した「楠木正

成」。長州では正成と共に戦没者

の霊が祀られ、やがて招魂場がで

き、靖国神社誕生へとつながる。

朝日新書/252ページ

定価 740円
発行 朝日新聞社



プレゼント

「萩の真ぶぐ」のタタキスライス

(40g皿を2枚)、燻製スライス

(75g皿を1枚)のセットを3名

様に

応募方法 ハガキに氏名、住所、

電話番号、近況などを明記のうえ、

萩ネットワーク協会プレゼント係

まで。締め切りは5月31日(消印

有効)。

萩ネットワーク協会年会費

3年分で500円割引

萩ネットワーク協会では、年会

費を3年分まとめてお支払いされ

た方の年会費を割り引く特典を始

めました。

長期会員への特典 一般会員の

3年分の年会費6000円を

5500円に(500円割引)

(郵便振替のみの扱いとなります)

新規加入会員ご紹介

赤崎望さん

兼原信克さん

山下浩さん

内田悟さん

吉谷隆さん

福井洋二さん

菅原まり子さん

(神奈川県横浜市)

幸坂國義さん

幸坂靖子さん

山本浩之さん

木村静代さん

末益俊二さん

諸岡皓二さん

(萩市)

(東京文京区)

(長門市)

(山口市)

(北海道恵庭市)

(千葉県千葉市)

(萩市)

(萩市)

(防府市)

(広島県廿日市市)

(萩市)

(萩市)

(2月28日〜4月22日 27人)

(東京都世田谷区)

萩の郷土料理 あれこれ



アカウニの卵とじ

萩沖見島の知人宅で、お母様が「見島の郷土料理のひとつです」と言って出して下さった料理は、一見するとウニを使った柳川鍋のような一皿。ウニに火を通す料理なんて…と思いつつ、頂いてみると感動的な旨み、やみつきになりそうな味でした。



ぐべ汁

嫁の皿（ヨメガカサ）を出汁兼具として調味した白味噌仕立ての貝汁。最近では、嫁の皿が貴重品となってきたので、鷹の爪（カメノテ）やニイナ（小型の巻貝）を混ぜることもあります。本式は嫁の皿のみで作るといいます。濃厚な磯の味と香りいっぱいの味噌汁です。



ヤハデの背ごし

「背ごし」は刺身の一手法で、小型魚を背骨を付けたまま極薄い筒切りにするもの。山葵醤油で食べる方もいらっしゃいますが、漁家での基本は酢味噌。春から夏にかけてのスズメダイは、小魚のくせに、驚くほど脂が乗っていて確かに美味、酢味噌との相性も抜群です。



あごのすり流し

「あご」とはトビウオ類の地方名。威勢の良い魚とされ、端午の節句などになくではならない縁起魚でした。トビウオを使った浜料理の逸品が「あごのすり流し汁」、新鮮なトビウオをすり身にして、澄まし汁仕立てにした椀。トビウオ独特の旨み・食感を味わえる優れた料理法です。



のめりこの酢漬け

「のめりこ」とは磯で獲れる雑魚「ササノハベラ」のこと。ちょっと表面が焦げる程度に火を通し、酢醤油に砂糖を混ぜた漬け汁に、細かく刻んだ唐辛子を加えて漬け込みます。食べ頃は2～3日後、甘すっぱい味がよく染み込んで、子供たちにも人気があったようです。



らしゃなます

「萩の名物、ウニに、おやき（焼き抜き蒲鉾）に、ちしゃなます」という言葉があるように、萩地区を中心に山口県下で広く親しまれてきた家庭料理です。ちしゃを器に盛り、酢味噌と木の芽、そしてシラスカイリコを添える。タレクチイワシの砂ずりなどを添えることもあります。



唐寿司

魚の切り身をネタに、寿司飯の代わりにオカラを丸めた寿司のこと。萩地区では、小鯛や瀬付きあじ・マイワシなどで作られてきました。魚のお腹に卵の花を抱く形となることから、「抱き寿司」の名も。かつては、お祭りの時には無くてはならないご馳走だったとのこと。

みのるギャラリー

日比稔さん（7ページ）の水彩画

